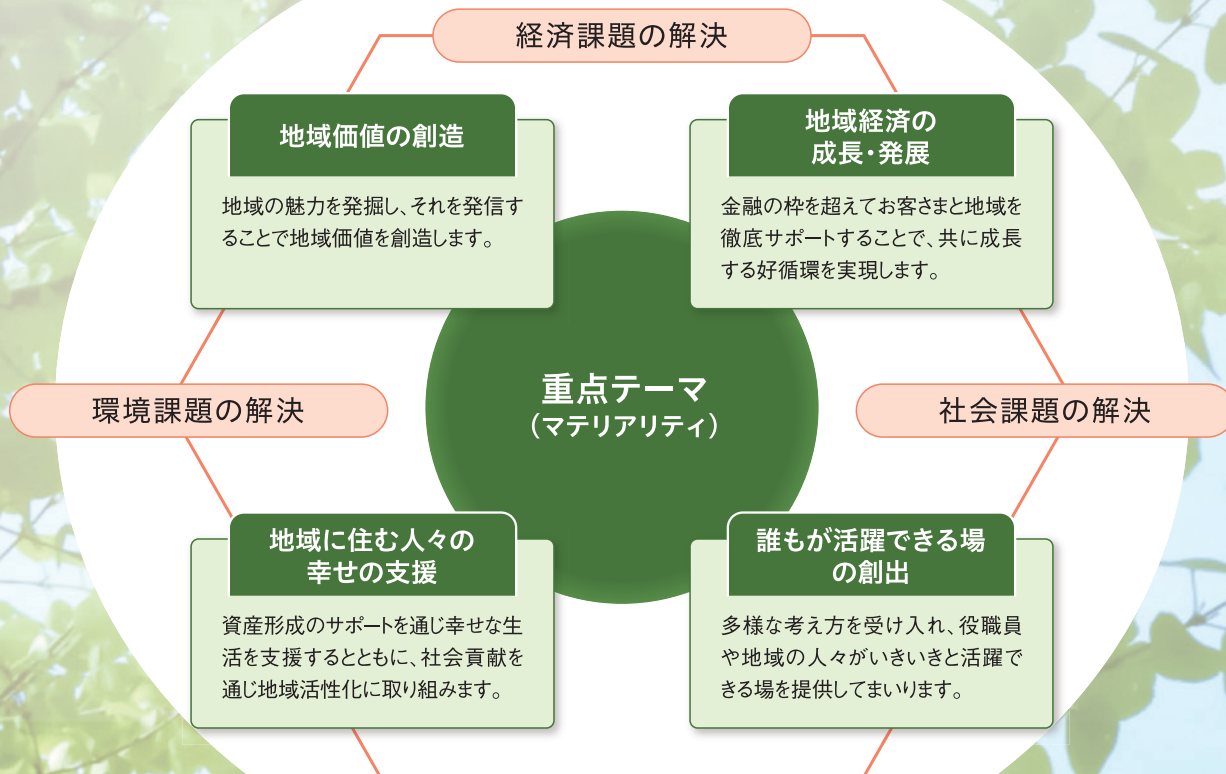


サステナビリティ経営への取組み

当行は経営理念の実現に向け、長期的な視点で地域社会の抱えるさまざまな課題の解決を図り、環境価値の維持・向上を前提に自らの経済価値及び社会価値の向上につなげる「サステナビリティ経営」をめざします。

百十四銀行 SDGs宣言



サステナビリティ経営への取組みをさらに推進・強化するために、2021年度は以下の施策を実施いたしました。

サステナビリティ委員会の設置

取締役会の監督のもと、頭取を委員長とする「サステナビリティ委員会」を2021年11月に設置いたしました。同委員会では、環境や社会問題などサステナビリティをめぐる諸課題への対応を組織横断的に議論・審議してまいります。

各実施施策の目標値設定と実績値の公表

CO2排出量の削減、及び長期削減目標

2022年2月、気候変動リスクの低減に向けて、事業活動を通じて発生するCO2排出量を中長期的に削減し、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた目標を設定いたしました。

■ 目標

定義	Scope1及びScope2 ^{*1} に該当するCO2排出量	目標	【中間目標】2030年度までに2013年度比50%削減 【最終目標】2050年までにカーボンニュートラル実現
----	--	----	---

^{*1} Scope1: 当行自身が燃料(ガソリン等)を燃焼等することにより直接的に発生するCO2排出量
Scope2: 他社から供給された電気等を使用することにより間接的に発生するCO2排出量

■ 実績

2021年度 2013年度比 削減率 ▲34.2%

サステナブルファイナンスの推進

2022年1月、お客さまのSDGs/ESGへの取組みを後押しするべく、「114サステナブルローン」の取扱いを開始したほか、2022年2月には、投融資を通じて地域やお客さまのサステナビリティ向上への取組みを積極的に推進することを目的にサステナブルファイナンスの長期目標を設定いたしました。

■ 目標

定義	地域やお客さまの環境課題や社会課題の解決に向けた取組みを支援・促進する投融資	目標	【目標期間】2021年度～2030年度の10年間 【目標金額】投融資累計額 5,000億円 (うち環境系 2,000億円)
----	--	----	---

■ 実績

2021年度 549億円(うち環境系 204億円)

女性管理職比率等の設定と開示

当行は「女性活躍推進法」に基づき策定した一般事業主行動計画^{*2}において「女性管理職比率」の目標を設定し、女性管理職比率の向上及び女性活躍の推進に取り組んでおります。

2022年4月に策定した、第3期一般事業主行動計画においては、女性管理職比率の目標を上げるとともに、新たに男性の育児目的休暇等取得率の目標を設定いたしました。

^{*2} 女性活躍推進法により義務付けられ、企業の自主的な策定・社内周知・公表・届出を通じて自社の女性活躍を推進するための行動計画

● 計画期間

2022年度～2026年度(5年間)

● 目標

- ① 女性管理職比率30%以上
・2022年3月末: 25.1%
- ② 男性の育児目的休業及び休暇の取得率80%以上
・2015年4月～2022年3月: 54.6%(累計)